

逗子ロータークラブ Weekly Report



第2722回例会

2018-2019 No.7 2018年8月23日



インスピレーションになるう

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

例会日

第1・2・4 木曜日 12:30

第3 木曜日 18:30

第5 木曜日 18:00

例会場:「カンティーナ」

逗子市新宿 1-3-15

TEL: 046-870-6440

事務所: 逗子市桜山 6-3-29

TEL&FAX: 046-873-0226

会長◆山本 由夫

会長代行◆大野 宏一

副会長◆福嶋 謙之輔

鈴木 安之

幹事◆清水 恵子

SAA◆矢部 房男

会計◆岡本 久

直前会長◆村松 邦彦

会報委員長◆宝子山 泰久

本日の進行 (12:30)

柴田雄一郎氏

(ZAF2017 プロデューサー)

「逗子アートフェス

ティバル」

一次回のお知らせ

8月30日(18:00)

会員増強・退会防止フォーラム

(担当三宅会員・菊池会員)

ゲスト: 松下力氏 (地区会

員増強・会員維持委員長)

—2721回 例会記録

2018年8月9日—

山本会長の時間



今日も例会にご出席いただき、ありがとうございます。昨日は会長幹事会が逗子担当で予定はされていましたが、台風のため、中止になりました。今日の卓話は、桐ヶ谷会員の紹介で、平井市長です。宜しくお願い致します。

8月5日日曜日の14時~15時30分まで、TBSテレビで「学徒出陣 大学生がなぜ」というテーマで戦後73年を振り返る番組がありました。学徒出陣で10万人の学生が戦場へ赴き、戦死しました。1943年10月から日本の戦況は悪化を辿っており、その中で慶応大学・明治大学・早稲田大学・法政大学・京都大学・九州大学ほか多くの大学生が徴兵制度で出陣し、死を前提に戦地へ行きました。人間魚雷・回天では、何人も学生が亡くなりました。1944年11月には、レイテ沖海戦でも多くの学生が犠牲になりました。映画「永遠の0」でも描かれたように、ゼロ戦でアメリカの船へ飛行機ごと体当たりして自爆し亡くなった学生は、4,400人に上がりました。

終戦直前の1944年には、日本は勝てるはずのない状況に追いやられていました。戦死者はフィリピンで49万8,600人、沖縄で8万9,400人、中部太平洋では24万7,200人にもなりました。沖縄戦や、サイパン島にアメリカ軍が上陸したことで、多くの日本人が亡くなりました。

私もサイパン島へは行きましたが、島のあちこちに戦争の傷跡が残っていました。香取神社という神社があり、赤く錆びた戦車などの残骸が残っていました。海岸にも戦車等色々な残骸がありました。

テレビの中でも、司会者が多くの大学生たちの意見などを聞いて、平和とはどういうことを考えさせられた番組でした。8月6日は広島に、今日8月9日は長崎に原爆が落とされた日です。8月15日の終戦記念日を前に、毎日テレビや新聞で報道されております。今年は平成最後の終戦記念日となります。風化せず語り継がれてほしいと願います。

お知らせです。今週末8月11日土曜日と12日日曜日の2日間、東逗子駅前のふれあい広場で納涼まつりが開催されます。逗子市内では珍しい、やぐらを組んでの盆踊りもありますので、皆様是非お越しください。

本日は商工会長の桐ヶ谷会長・平井市長もおられますが、今後も逗子市全体で、「ずし飲み」や「うみ飲み」など、いろいろな催しを開催して、活性化させて頂きたいと思っております。

幹事報告

清水幹事 送付物: ガバナー月信昨年度最終号、8月号
週報: 横須賀西RC

開催案内: ・10/13(土)14(日) 地区大会

於: 13日…鎌倉パークホテル

14日…茅ヶ崎市民文化会館

・8/19(日) 地区インターアクト委員会及びアクターズミーティング懇親会

於: 逗子開成海洋センター 11:30~16:00

逗子・地域関係:「湘南の凧」会報到着

その他: ・10/14(日) 地区大会本会議出欠の回覧を回します。

・財団と米山奨学生への寄付金の箱は受付横に
ございます。どうぞ宜しくお願い致します。

委員会報告 横山青少年委員長: 8/19(日) 地区インターアクト委員会及びアクターズミーティング懇親会でのお手伝いを募集しています。本日出席の回覧を回しますので、お願い致します。

8月誕生日・結婚記念日のお祝い(敬称略)

本人: 橋武、湊屋孝之、山本三津子、徳永淳二、大下智明

奥様: 福嶋三千子(謙之輔)、宝子山澄子(泰久)

徳永理恵(淳二)、



財団ニコニコ 北島、桐ヶ谷、各\$10

米山ニコニコ 北島、桐ヶ谷 各1,000円

【出席報告】 会員数 49名 (出席免除 4名)

出席者 24名 出席率 52.17%

1. 財政はどうなるのか？

昨年、財政が急激に悪化し、皆様にはご心配と迷惑をおかけした。これからしっかりと対策をとっていき。今までの逗子の財政は前年度の繰越金を当て込んで次年度予算を組んでいた。一般会計190~200億の中で、約10億の前年度繰越金によって財政が成り立っていたところが、昨年は繰越金が4.6億円と通常の半分以下となった。そこで、今年は7.8億円位歳出をしぼった。従って、花火大会、市民祭、流鏝馬も補助金なしとした。商工会桐ヶ谷さんはじめ皆様に東奔西走していただいたお蔭で、花火大会も盛大に終了し、市民の皆様にも喜んでもらえた。今年、予算を組むときに財政調整基金の取り崩しをしなかったため、このベースラインを維持していけば財政はよくなる。今年は8億円繰越があったが、現状5億円余っているので今年5億円を基金へ積立てられれば、残高10億円を達成することができる。従って、今年と来年で財政の回復は可能である。アートフェスティバルも昨年は約700万円の予算を付けたが今年は0円ということで、若い市民を中心に民間の力を最大限に発揮していただき、お金を自分で調達して出来る方向で盛り上がっている。本当にありがたいことである。



2. 逗子の人口動態とシティプロモーション

毎月人口の自然増減、社会増減を戸籍データから集計して報告させている。平成28年度は自然増減-319、社会増減362で43の人口増。29年度は自然増減-356、社会増減49で307の人口減。30年は4月から6月の三ヶ月で自然増減-25、社会増減-8、33の人口減である。花火大会、アートフェスなど、まちの活力や、豊かな自然をアピールするなど、全市を挙げてあらゆる取り組みをして、社会増を何とか維持していきたい。東京の世田谷、渋谷、目黒、大田区から30代のファミリー層がコンスタントに転入しているのが最近の実態である。この東京の南部エリアから若い世代が、子育てに環境の良いところ、通勤可能なところで逗子を選んでいる事は、嬉しい事である。ここに住んでいるエリアの人達に積極的に逗子のアピールをする事が大切。例えば世田谷区役所は逗子宣伝用のラックとパンフレットを置いて下さっている。例えばコミュニティーパークをやっている岡田さんも移住組で、地域と関わって地域のために貢献して下さっている。皆様も自分のネットワークの中で如何に逗子に人を呼び込むか、協力して頂きたい。税収でいえば個人市民税、固定資産税、都市計画税、この3つで90億位徴収している。法人市民税は約2.5億であり、税収面からも逗子は正に住宅都市である。従って人口を維持する必要がある。逗子には、自ら業を起こし、意欲があり、優秀で若い人が多い。ちょうど政府がオリンピック開催日7/24からテレワークデイズに設定した。正に東京に行かず、自宅で働き、クリエイティブな仕事ができる、ゆったりとした環境で過ごすテレワーク時代には最適の場所が逗子である。将来の逗子像は非常に豊かな環境で、世界を股に若い人が活躍する場所と考えている。

3. 東逗子地域と小坪地域の活性化に向けて

人口で厳しいのは東逗子と小坪、池子である。東逗子駅前に「ふれあい広場」がある。5億円かけて国鉄清算事業団より譲り受けた。元本は塩漬けで利息のみ支払っている。20年前には開発計画はあったが、住民の反対もあり頓挫し、共同事業者の県住宅公社も撤退した。現在は暫定利用しているが、今年、民間の資本を入れたPFI事業の検討に入った。公共施設を入れてどのような民間の事業として活用できるか民間の提案を基にこの秋には行政のタキ台を説明する。病院のオープンとうまく重なってくれば民間資本の算入も違ってくるので、この2つを同時に進めて町全体を活性化していきたい。もう一つは小坪である。2年後のオリンピックに向けて9月にスペインのセーリングチームが逗子マリーナでキャンプすることになった。歓迎会をやり盛り上げていきたい。又、漁港の再整備に加え、不法占拠されていた国有海浜地の立ち退きを折衝し、終了した。この土地と漁港を含めて、活性化計画の検討を始めている。逗子の両端の活性化が、逗子全体の活性化につながる。ビジネスチャンスもあるので、いろいろ御協力願いたい。

4. 総合病院誘致について

109病床はほぼ決定したが、最終的に300床の病院を目指している。本当にできるか？との意見もあるが4度目の挑戦であり、目標に向かって進んでいく。病院誘致はS59年の池子問題が発端で、池子で誘致が一時決定していたが、頓挫した。それから2回の誘致案もあったが、財政の問題等もあり実現出来ず。300床には更に191床が必要であるが、三浦半島の医療ニーズはある。三浦半島の人口は減っていくが、高齢化が進み、病院ニーズは高まっていく。2025年に600以上のベッドが三浦半島で足らなくなるとの県の予想も出ているので、当地での300床は可能と思っている。医療の充実が人口の安定維持に大きくかかわってくる。実は逗子から転出していく理由のアンケート結果では「買い物や通勤が不便と医療が整っていない」であった。医療が充実し、子育て世代も安心して暮らせる、自然豊かな街となるようにしたい。以上、病院誘致と財政の問題を解決し、今後も適切なサービスを提供していけば、子育ても安心、高齢者も安心して暮らしていける住み良い「将来の逗子」を築けると思う。

担当：北島

ニコニコBOX 本日合計 ￥31,000 累計 ￥272,000

山本（由）君…今日も例会出席ありがとうございます。平井市長 今後の逗子市政について宜しく！！
 清水（恵）さん…平井市長よろこそ、スピーチよろしく。
 福嶋君、橘（武）君、臼井君、岡本（一）君…市長よろこそ、スピーチ楽しみです。
 毛利君、北島君…市長のお話を楽しみにしています。
 安藤君…いよいよ台風が南の海上近くで発生してきて、日本も南方型です。
 山口君…例会でアロハシャツを着ませんか？
 矢部（光）君…子供や孫へ、逗子市の将来が心配、市政の舵取り期待します。

矢部（肩）君…台風13号が来ましたが、大過なくなによりです。
 宝子山君…平井市長、逗子市の将来の目標楽しみです。
 桐田君…打ち合わせ有、今日は早退します。
 菊池君…台風一過。平井市長、卓話宜しくお願いします。
 岩堀君…逗子の未来…期待しています！
 山本（三）さん、矢島君、横山君、横瀬君…平井市長宜しくお願いします。
 森澤君…台風、たいした事なくて良かったです。
 桐ヶ谷君…市長ありがとうございます。